

報道関係者各位

2010年1月19日(火)

デジタルハリウッド<本科特別講義第6弾>

『TO 楢岡軌道/共生惑星』監督 曾利文彦氏

『龍が如く』シリーズ総合監督 名越稔洋氏

トップクリエイター対談イベントを開催



日時:2010年1月29日(金)19:00~

会場:デジタルハリウッド東京本校 1階セミナールーム

IT関連及びデジタルコンテンツの人材育成スクール[デジタルハリウッド](運営会社:デジタルハリウッド株式会社、本校/本社:東京都千代田区、代表取締役社長:古賀鉄也、学校長:杉山知之)では、1年制・選抜制「本科」コースの特別授業として、トップクリエイターとして名高い曾利文彦氏と名越稔洋氏の2名によるスペシャルイベントを1月29日(金)、デジタルハリウッド東京本校にて開催します。

劇場版3Dライブアニメ『APPLESEED アップルシード』『ベクシル-2077 日本鎖国-』に続く第三弾『TO 楢岡軌道/共生惑星』のBlu-ray&DVD発売を記念して、『TO』監督の曾利文彦氏と、シリーズ累計出荷本数320万本を超える大ヒットを記録したゲーム『龍が如く』シリーズの総合監督 名越稔洋氏の夢の対談がデジタルハリウッドで実現!

曾利氏、名越氏に、最新作品のメイキングを中心にアツク対談していただきます。

CG・ゲーム、映画業界を目指す方のみならず、エンタテインメント業界全般を志す皆さんに是非ご参加いただきたい内容となっております。

今回はデジタルハリウッドの在校生・卒業生のみならず一般の方のご参加も可能となっておりますので、是非この機会にご参加ください。

つきましては、お忙しい中誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、本セミナーを取材いただけますようお願い申し上げます。

取材ご希望の方はEメールにてお申込みください。

(mail:press@dhw.co.jp)

【曾利文彦×名越稔洋 トップクリエイター対談 概要】

開催概要：<http://bit.ly/8VAt3r>

日時：2010年1月29日(金) 19:00～21:00

場所：デジタルハリウッド東京本校 1F セミナールーム

「JR/御茶ノ水駅 御茶ノ水橋口」・「丸ノ内線/御茶ノ水駅」・

「千代田線/新御茶ノ水駅」から徒歩2分。

http://dhw.weblogs.jp/_tokyo/guide/guide.html

費用：無料・要予約

https://www.dhw.co.jp/school/event/event_form1.php?event_id=2243

定員：80名

【講演者】

曾利文彦(そり・ふみひこ)氏

1996年、ジェームズ・キャメロン創設のデジタル・ドメイン社にて、『タイタニック』にCGアニメーターとして参加。

帰国後は、『秘密』(1999)、『映画/ケイゾク』(2000)など数多くの作品VFXスーパーバイザーを務めた。

2002年、実写映画に3DCGを効果的に使用した映画『ピンポン』にて監督デビュー。

3DCGと実写を見事に融合させた映像が話題を呼び、第26回日本アカデミー賞・監督賞、第24回ヨコハマ映画祭・新人監督賞を受賞。

その後2004年、自身が得意とする3DCGの技術を余すことなく生かした劇場版3Dライブアニメ『APPLESEED アップルシード』(原作：士郎正宗)をプロデュース。

そして2007年には劇場版3Dライブアニメ『ベクシル-2077 日本鎖国-』を監督。

同作は、世界129ヶ国以上で公開されたほか、ロカルノ国際映画祭オープニング作品、トロント国際映画祭、釜山国際映画祭など多くの国際映画祭に招待された。フィラデルフィア映画祭では、ベストアニメーション賞を受賞し、国際的に高い評価を受けた。

2008年、綾瀬はるか主演「ICHI」の監督を務めた。

2009年12月、最新作「TO 楕円軌道」「TO 共生惑星」Blu-Ray & DVDをリリース(写真右)



名越稔洋(なごし・としひろ)氏

(株)セガ R&D クリエイティブオフィサー

CS 研究開発統括部 統括部長 兼 プロデューサー室 室長(同社役員)

1965年6月17日生まれ AB型。山口県下関市出身。

1989年セガ入社後、鈴木裕(AM2研)のもとCGデザイナーとして『バーチャファイター』シリーズの制作などに参加。1994年初のプロデュース作品『デイトナ USA』を発売し、ドライブゲーム史上に残る大ヒットを記録。

以降も『スパイクアウト』『スカッドレース』など数々のヒット作を手がける。

1998年AM11研部長就任。

2000年、(株)アミューズメントヴィジョン代表取締役社長就任後『スーパーモンキーボール』『F-ZERO GX/AX』など精力的に作品をプロデュース。

2004年7月1日に同社がセガに再統合されるに伴い現職に。

2005年に大ヒットとなる『龍が如く』を手がけ注目を集める。

『龍が如く』シリーズの全世界出荷本数は320万本以上を記録。

2010年3月18日に最新作『龍が如く4 伝説を継ぐもの』が発売予定。


【本件に関する問い合わせ先】

デジタルハリウッド株式会社 広報戦略部 パブリックリレーションズグループ 担当 : 川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5281-9248

 デジタルハリウッド公式サイト : <http://www.dhw.co.jp/>

 学長ブログ「スギヤマスタイル」: <http://www.sugiyama-style.tv/>

 過去のプレスリリース: <http://www.dhw.co.jp/grand/pressroom/release/2009/>
■取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)

- ・取材の方は開始 10 分前までに会場へお越しください。
- ・入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺でも結構です)
- ・駐車場の用意はございませんので、各社でご手配願います。

<取材お申し込み方法>

取材ご希望の方は下記フォームにご記入の上、1月28日(木)までにメールにてお申し込みください。



<<曾利文彦×名越稔洋 トップクリエイター対談イベント 取材申し込みフォーム>>

(コピー&ペーストをしてご使用ください)

- ・ 貴社名:
- ・ 貴社媒体名:
- ・ お名前:
- ・ 電話番号:
- ・ メールアドレス:
- ・ 取材形式(該当全てに○囲み): スチール/TV カメラ/ペン

→ メール返送先: press@dhw.co.jp

(件名: トップクリエイター対談イベント 取材希望)